

NACCS遅延対策について

2025年3月7日

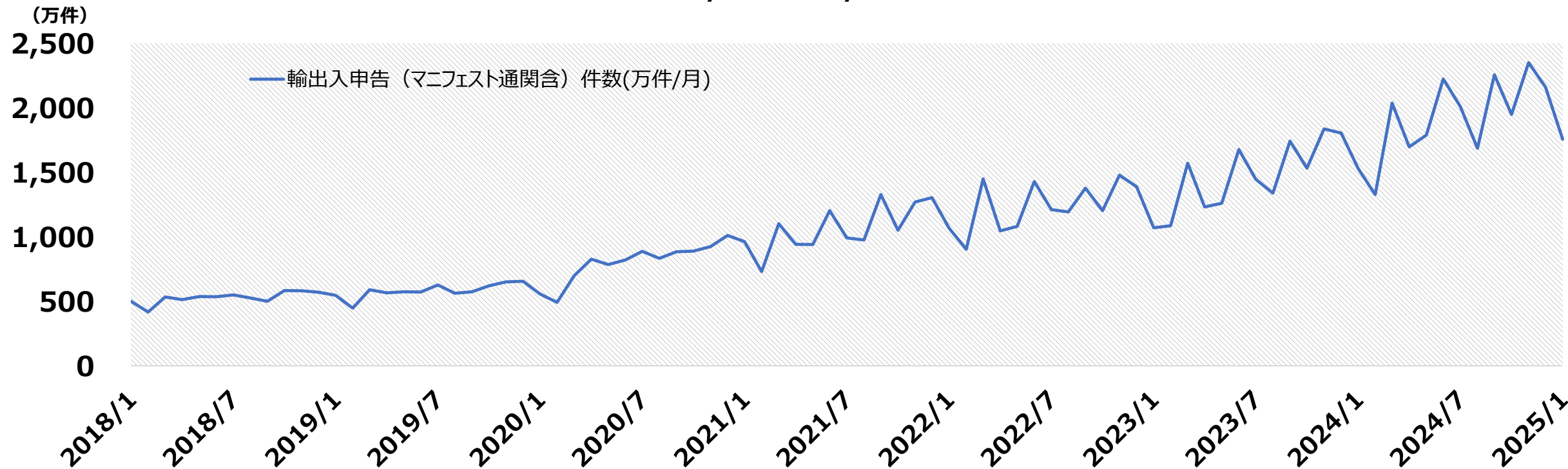
輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

輸入申告等に係る遅延事象について

輸入申告又は輸入マニフェスト通関申告（以下「輸入申告等」という）を行う場合、保税蔵置場への当該貨物搬入前に、税関に予備的な輸入申告(予備申告)を行うことが可能であり、“保税蔵置場が行う搬入確認”や“混載業者が行う貨物情報登録”等の業務（以下「搬入確認業務等」という）を契機に、多数件処理業務として本申告が起動され、輸入許可の登録が行われます。

昨今の小口貨物の急増等により、短時間に大量の搬入確認業務等がおこなわれることで、多数件処理業務の起動まで時間を要し、輸入貨物を保税蔵置場から搬出できなくなる場合があるなど、実態物流にも影響を及ぼす状況であったため、昨年までサーバリソースの追加等、一連の遅延対策を随時行ってまいりました。

輸出入申告（マニフェスト通関含）トラフィックの推移（2018/1～2025/1）



輸入申告及び輸入マニフェスト通関申告の処理状況

		1分未満	5分未満	10分未満	最長
輸入申告（航空）	(2024年 9月)	71.9%	93.9%	98.4%	約 30分
	(2024年 10月)	70.2%	95.8%	99.8%	約 14分
	(2024年 11月)	64.4%	91.9%	97.4%	約 37分
	(2024年 12月)	69.9%	95.3%	99.0%	約 23分
	(2025年 1月)	79.7%	97.8%	99.8%	約 14分
輸入申告（海上）	(2024年 9月)	37.5%	72.4%	85.4%	約 75分
	(2024年 10月)	75.2%	98.3%	99.5%	約 11分
	(2024年 11月)	54.2%	91.4%	97.6%	約 35分
	(2024年 12月)	64.0%	98.1%	99.8%	約 22分
	(2025年 1月)	70.5%	93.2%	99.2%	約 12分
輸入マニフェスト通関申告	(2024年 9月)	81.5%	95.2%	99.3%	約 19分
	(2024年 10月)	95.1%	99.8%	100.0%	約 7分
	(2024年 11月)	83.8%	93.2%	96.5%	約 43分
	(2024年 12月)	94.0%	99.6%	99.9%	約 10分
	(2025年 1月)	95.7%	99.9%	100.0%	約 6分

※ 並行処理（多重処理）（輸入申告、貨物搬入）が行われたものの実績

お客様との対話、情報提供について

弊社では、プログラム変更等のハード面（システム面）での対応だけでなく、お客様との対話やお客様への遅延状況の情報提供といったソフト面での対応にも取り組んでいます。

○お客様との対話について

NACCSの業務処理遅延について、処理遅延とその対策を個別具体的にご説明することで遅延に対するご理解を深めるため、小口貨物に関する業務を多く取り扱われているお客様を中心に、業務処理状況のご説明や今後の貨物量に関するヒアリング等、お客様との対話実施（のべ29社）しており、今後も継続してまいります。

○お客様への情報提供について

NACCS掲示板等で多数件処理業務の処理状況をお知らせしています。

各曜日や時間帯ごとの処理状況を分かりやすくお伝えすることで、処理が集中している時間帯から他の時間帯へ業務処理の時間を移動させることが可能となることや、お客様の業務見通しが立てやすくなるととで、お客様の業務効率化の一助にもなると考えています。

ハード・ソフトの両面から遅延事象の解消に取り組んでまいります。